

改善・不具合等対応概要

日医標準レセプトソフト

Ver 1.0.0対応

改 善 ・ 不 具 合 内 容		対 応 内 容												
レセプト コメント 同時複数 診療科受 診	レセプトコメント													
	同時に複数診療科を受診した場合、診療行為では再診料算定料のコメントを発生するようにしている。また、各診療科で調剤料、処方料あるいは処方せん料を算定した場合は「複数診療科受診」のコメントを自動発生させている。 この場合については、受診科及び受診日を当月内すべて表示を行うことにする。 この対応により診療行為で複数診療科において調剤料、処方料あるいは処方せん料を算定した場合に自動発生する「複数診療科受診」のコメントは発生しないようにする。	例えば、次のような受診をされた場合 3 日 内科、皮膚科（各科で内服院内処方あり） 8 日 内科（内服院内処方あり） 1 5 日 内科、皮膚科（各科で内服院内処方あり） すべて再診である。 レセプトの表示は次のようになる。 診療実日数欄 <table><tr><td>保</td><td>3 日</td></tr></table> 摘要欄 <table><tr><td>* 複数診療科受診 内科：3 日、8 日、1 5 日 皮膚科：3 日、1 5 日</td></tr></table> 投薬欄 <table><tr><td>2 0</td><td>2 1 内服薬剤 内服調剤 2 2 頓服薬剤 2 3 外用薬剤 外用調剤 2 5 処 方 2 6 麻 毒 2 7 調 基</td><td>9 ×</td><td>n 単 5 回</td><td>NNN 4 5</td></tr><tr><td></td><td></td><td>4 2 ×</td><td>5 回</td><td>2 1 0</td></tr></table> 診療実日数と調剤料・処方料の回数はこの場合は違う。	保	3 日	* 複数診療科受診 内科：3 日、8 日、1 5 日 皮膚科：3 日、1 5 日	2 0	2 1 内服薬剤 内服調剤 2 2 頓服薬剤 2 3 外用薬剤 外用調剤 2 5 処 方 2 6 麻 毒 2 7 調 基	9 ×	n 単 5 回	NNN 4 5			4 2 ×	5 回
保	3 日													
* 複数診療科受診 内科：3 日、8 日、1 5 日 皮膚科：3 日、1 5 日														
2 0	2 1 内服薬剤 内服調剤 2 2 頓服薬剤 2 3 外用薬剤 外用調剤 2 5 処 方 2 6 麻 毒 2 7 調 基	9 ×	n 単 5 回	NNN 4 5										
		4 2 ×	5 回	2 1 0										